

## 2018年シンガポール米朝首脳共同声明



歴史上初めて行われた米朝首脳会談において合意された共同声明。大目標として、両国は平和と繁栄に向かう新しい関係を築くこと、そして朝鮮半島の永続的で安定した平和体制を築くことの2つに合意した。そのうえで、北朝鮮は朝鮮半島の完全な非核化を約束し、米国は北朝鮮の安全の保証を行うと約束をするという、バランスの取れた合意をした。しかし、2019年2月、ハノイで開催された2回目の米朝首脳会談の失敗により、この首脳声明の履行は2019年以後停滞を続けている。

### ❖ トランプ米大統領と朝鮮民主主義人民共和国金正恩委員長の新加ポール首脳会談における共同声明 ❖

ドナルド・J・トランプ米大統領と朝鮮民主主義人民共和国 (DPRK) 国務委員会の金正恩委員長は2018年6月12日、初めての歴史的な首脳会談をシンガポールで開いた。

トランプ大統領と金正恩委員長は、新たな米朝関係の確立と、朝鮮半島の永続的かつ強固な平和体制の建設について、包括的かつ綿密で真摯な意見の交換をした。トランプ大統領はDPRKに安全の保証を与えることを約束し、金正恩委員長は朝鮮半島の完全な非核化に向けた確固とした揺るぎない約束を再確認した。

新たな米朝関係の確立が朝鮮半島、そして世界の平和と繁栄につながると確信し、相互の信頼醸成が朝鮮半島の非核化を促進すると認識し、トランプ大統領と金正恩委員長は、以下の通り声明する。

1. 米朝両国は、双方の国民の平和と繁栄を希求する意思に基づき、新しい米朝関係を確立することを約束する。
2. 米朝両国は、朝鮮半島の永続的かつ安定的な平和体制の構築に共同で尽力する。
3. 2018年4月27日の「板門店宣言」を再確認し、DPRKは朝鮮半島の完全な非核化に向け努力することを約束する。
4. 米朝両国は、すでに身元が確認された者を含め、戦争捕虜や行方不明兵の遺骨回収に努める。

歴史上初めての米朝首脳会談は、非常に重要で画期的な出来事であり、両国間の何十年にも及ぶ緊張と対立を克服し、新しい未来を開くためのものと認識する。トランプ大統領と金正恩委員長は、この共同声明の条項を完全かつ迅速に実行することを約束する。米国とDPRKは首脳会談の結果を履行するため、マイク・ポンペオ米国防長官とたるべきDPRK高官による今後の追加交渉をできる限り早く開く。

トランプ大統領と金正恩DPRK国務委員会委員長は、新たな米朝関係の発展と、朝鮮半島と世界の平和、繁栄、安全の促進に協力することを約束した。

アメリカ合衆国大統領 ドナルド・J・トランプ

朝鮮民主主義人民共和国国務委員会委員長 金正恩

2018年6月12日 シンガポール、セントーサ島

(米大使館HP掲載の英文テキストより翻訳。英文テキスト：<https://th.usembassy.gov/joint-statement-president-donald-j-trump-united-states-america-chairman-kim-jong-un-democratic-peoples-republic-korea-singapore-summit/>  
アクセス日:2021年4月15日